

8月8日から長野県で始まった全国高校総体柔道には本校から60kg級に高橋選手が、81kg級に菊川選手が出場しています。



8月9日には個人戦が始まり、高橋選手が試合に臨みました。3月に行われた選抜大会では1回戦で敗れただけに、その経験を活かすためにも試合ぶりが注目されましたが、3回戦までを勝ち上がりベスト8に。ベスト4をかけた試合で惜しくも敗れましたが、堂々の5位入賞です。おめでとうございます。一方、菊川選手は8月10日に試合に臨みました。残念ながら1回戦敗退となってしまったようです。2人とも今年の3年生が



試合できなかつたつらい時期を知っているだけにその先輩たちの思いも背負ってよく頑張ってくれたと思います。お疲れ様でした。胸を張って帰ってきてください。

8月7日・8日には東播新人水泳大会が本校で行われました。3年生が引退し、1・2年生は女子だけだそうです。好記録を出し、上位大会出場が期待される選手もあり、活気づいています。本校が会場だったので、後片付け等最後までしっかりやってくれ無事終了したとの報告を受けました。県大会は9月上旬、近畿大会は10月上旬だそうです。お疲れ様でした。

8月9日本来なら生徒も交えての商品開発発表会でしたが、暴風警報のため生徒が参加することができず、担当の冨澤先生のみでの参加で、株式会社マルヤナギさんと共同開発し、8月21日に全国で販売される「スープで食べるもち麦 和だしカレー」の先行販売が、やしろショッピングパークBioで行われました。警報のため全体的にお客さんも少なく、生徒も参加できない状況ではありましたが、イベントを中止するわけにもいかずという中で、冨澤先生が頑張ってくれていました。いろいろな場面で商品を目にすることもあるかと思うので、一度ご賞味していただければと思います。よろしくお願いします。冨澤先生お疲れ様でした。



8月中中旬になり、夏季休業も丁度折り返し。開催の是非が問われた東京オリンピックも8月8日の閉会式をもって終了しました。新型コロナの感染拡大が続く中での開催でしたので賛否両論ありましたが、競技を見的过程中では大変勉強になることが多かったように思います。私は陸上が専門ですので、陸上から感じたことは、男子3000m障害の三浦選手、女子1500mの田中選手のレースや記録はとても衝撃的でした。日本陸上もここまで来たかという感じで、とても嬉しく思いましたし、彼らが挑戦し続けているレースを見ているだけでわくわくしました。一方、男子400mリレーは期待感が大きかっただけに、バトンミスはショックでしたが、オーダーを考えると仕方なかったという感じです。100m予選のレースを見ていてわかるように出場選手全員が後半をうまく走れていなかったのも、バトンパスのところは心配でした。それでも予選を通過したこと、決勝9レーンということで追い風は吹いていると思ったのですが、残念でした。他国の選手では、男子400mH、女子三段跳の世界新記録に大変驚きました。他の種目では、女子のバスケットが身長差を補う戦術で銀メダル、野球の逆転勝利の連続からの金メダル、体操や、スケートボードのように皆さんと同じ10代の選手が金メダルを取り、周りへの感謝の気持ちや、とても元気をもらいました。無観客はテレビを見ても変な感じはしましたが、普段は聞こえない音が聞こえて、それはまた新鮮でよかったです。多くのことを考えさせられた大会でしたが、この感じたこと、考えたことを今後に生かせるようにすることが大事です。選手からもらった勇気と大会関係者のおもてなしの心を、自分たちの生活に活かせるようにしていきたいです。23日からはパラリンピックです。それまでに少しでも感染拡大が治まっていることを期待して、今できる感染防止対策をしていきましょう。

そして6月の夏至から約2か月。夏至の時は4時46分日の出、19時16分日の入りでしたが、8月10日は、5時19分と18時56分となっており、だんだんと日の出が遅くなり、日の入りが早くなるようになりました。その変化は朝早く起きるとわかります。このまま涼くなればよいのですが、まだまだ暑い日は続きそうです。体調管理に気を付けるだけでなく、移動の際のマスク着用や、手洗い、消毒など基本的なこともしっかりと守りましょう。最後は本人の意識です。周りがどうかでなく、自分自身の問題として感染防止対策をしっかりと、夏休み後半、充実した生活を送ってくれることを期待しています。